

退職者

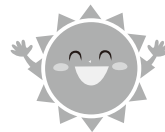
こだま会報

NO.149



発行日：2025年8月15日／季刊第149号
 編集・発行：神奈川県職労連退職者こだま会
 〒231-8588 横浜市中区日本大通1県庁地下1階
 発行人：加瀬文隆
 ☎045 (212) 3179 (代) Fax 045 (212) 3178 (代)
 Eメール kodama@kodamakai.sakura.ne.jp
 URL http://kodamakai.sakura.tv/

猛暑のなかでも、みんな元気



退職者こだま会 第41回定期総会を開催

退職者こだま会の第41回定期総会が、梅雨前線が消えて真夏のような猛暑の6月20日、神奈川県立地球市民かながわプラザ1階会議室で開催されました。相当な暑さでしたが、元気に集まり盛会となりました。

■総会成立、物故者に対しての黙禱、喜寿の方に祝意

当日の参加者は45人。委任状372人が出されて合計419人となり、議決権のある会員数1006人の3分の1をこえて総会が成立したことが、司会を務めた並木まり子副代表幹事から報告されました。

まずこの1年間に亡くなられた会員の方34人に対して黙禱を捧げました。続いて柳沢俊明さんが議長に選出されました。加瀬文隆代表幹事からは、77歳の喜寿を迎えられた今年の長寿者(1947年4月2日～1948年4月1日生まれ)62人に祝意の表明があり、当日参加された5人の方を紹介しました。

■代表幹事と来賓あいさつ

加瀬代表幹事はあいさつで、「少しでも暮らしやすい国にするためにがんばっていきましょう」と呼びかけました。

来賓からは、県職労連書記長水戸川慶太さんが、昨年5月に起こった現職職員の自死事件について報告しました。職員が本心に相談のできる体制づくりを痛感していると述べました。横浜市従退職者会会長の増田成司さん、こくみん共済COOP横浜・三浦エリアの岩淵光宏さんから

もあいさつをいただきました。

■議案を補強する発言次々と

議案の提案(第1号から第4号)が行われた後、発言が次々と出ました。発言者は7人。いずれも議案を補強するものでした。

代表幹事

からは、「発言者が多く全体として

その通りであり、方針に生かしていきたい」との答弁があり、すべての議案が可決されました。そして退任する役員の労をねぎらい、新役員4人の紹介がありました。

■交流会はなごやかに

会場を移して懇親会を持ち、43人が参加しました。並木まり子副代表幹事、瀧本哲彦事務局次長の司会のもと参加者からの発言がたくさん出て、なごやかな雰囲気の中交流を深めました。(あいさつ、発言の内容等の詳細は次ページ以降参照)



総会の様子



加瀬文隆代表幹事あいさつ(要旨)

少しでも暮らしやすい

国にするために

昨今の情勢に関して3点お話しします。

第一は国民の暮らしです。

生活の苦しさは、物価上昇に見合わない賃上げ・年金改定が根底にあります。この四半世紀で実質賃金はマイナス3%です。年金もマクロ経済スライドで、制度的に物価・賃金より低く抑えられています。大幅賃上げとマクロ経済スライドのストッパーなしには生活苦は解決しません。マクロ経済スライドの中止と全額国庫負担の最低保障年金制度を求めるとりくみを強める必要があります。

換が急がれます。食料自給率はカロリーベースで38%です。令和の米騒動が起きています。令和の米騒動が起きていますが、これを機会に政府は、米はもちろん、日本の農業の持続性を支える政策に転換すべきです。

第三は、平和の問題です。

米国の第一主義を掲げ、国際秩序を破壊し、戦争に対しダブルスタンダードを取り続けるトランプ政権に対し、日本政府がどのような姿勢で臨むのか問われています。政府は日米同盟一本やりから脱し、平和憲法を持つ独立国として、平和外交を進めるべきです。

通常国会が閉幕します。政府は、企業献金禁止や選択制夫婦別姓を先送りしました。とんでもありません。少しでも暮らしやすい国にするために頑張っているではありませんか。

第二は、安全保障です。安

全保障というと軍備の話になりますが、それより重要なのは食料・エネルギーの安全保障です。日本のエネルギー受給率はわずか12・6%、自前の再生可能エネルギーへの転

議案の提案

●第1号議案

2024年度
経過報告・会計報告
小島八重子事務局長



2024年度会計監査報告
菊田勲会計監査



●第2号議案

2025年度活動方針(案)
一杉雄二副代表幹事



●第3号議案

2025年度予算(案)
瀧澤正行幹事



●第4号議案

2025・26年度
役員体制(案)
川田勝利幹事



来賓あいさつ

神奈川県職員労働組合総連合
書記長 水戸川慶太さん



定期総会おめでとうございます。昨年5月に職員が庁舎から飛び降り亡くなりました。今年3月に調査報告書が出され、遺族の強い意思もあり誰が見られる形で掲載されました。職場にはグループリーダーがいますが、上からプレッシャーを受けており、職員がどのような状況に置かれているのか全然把握できておらず、一緒に仕事をしているという気持ちもなくなっています。今の状況がこのまま続けば非常に心配です。専門家も含め職員が本心に相談できる体制をつくっていかねければと痛感しています。

横浜市従退職者会
会長 増田成司さん



定期総会おめでとうございます。県職労さんとは現役時代から一緒に活動させていただいており、とても身近な存在です。私は横浜地区労働

活動もしており、市政、国政の革新にとりくんでいましたが、県職労連はOBになっても議員に立候補し、現職で頑張っている方もいます。現在、衆議院は与党が過半数割れですが、参議院は過半数を占めており、これを変えれば大きな変化がおきます。憲法を改悪させず、戦争をさせないことが重要です。今後とも皆さんと一緒に頑張ってください。



(右) いきたい。
(左) こくみん共済COOP
横濱・三浦エリア推進課
課長 岩光宏さん
定期総会おめでとうございます。日頃から私どもの業務にご理解とご協力をいただきありがとうございます。こくみん共済COOPは2年前から公式アプリを導入し、保

障設計サポートと生活設計サポートをしており、ぜひ活用いただければと思います。今後とも皆さんのお役に立てるよう努めてまいります。

参加者発言(要旨)

なぜ県は福祉を後退させるのか



松尾悦行さん

7月20日に県庁福祉職OBの会「どんな障がいがあっても安心して豊かに暮らせる地域を目指して」の第7回集いを行います。

昨年7月、神奈川県から千葉県長生村に転居したばかりの父親が、施設利用ができず、重い障がいのある次男を手にかけてしまったという痛ましい事件が起きました。これは神奈川県が県立福祉施設の独立行政法人化、入所受入れ停止、定数減らし、民間への移譲を進める中で象徴的な事件であり、その矛盾が現れたものです。こうした県の方針に、なぜ県は福祉を後退させるのかという声の方が強いのです。今回の集いではこうした問題を一緒に考えます。是非ご参加ください。

情報化問題を取りあげるべき



川城保幸さん

方針にある情報化問題について発言します。いま情報化社会、情報の在り方がいびつな形でまん延しています。ショックだったのは兵庫県知事選です。そこでの情報の在り方は健全と言えるのか危惧しています。トランプの2期目も同様で、これは世界的に広がっており、私たちは世界的に広がりつつあり、私たちはもつと認識すべきです。日本のジャーナリズム、マスメディアもそうです。私たちは情報化の問題をもつと真剣にとりあげていくべきだと思います。

核禁条約参加の意見広告へ参加を



畑野憲二さん

平和の問題は黙っていても勝ち取れません。今は本当に大事な時期だと思えます。

昨年12月に被団協がノーベル平和賞を受賞し大きな力をもらいました。核禁止条約の締結国も現在73カ国になっていますが、日本は未だに入っていない。約4割の自治体は政府に核禁止条約に参加するよう意見書を書き上げ、国民の約7割も条約に入るべきと言っています。この7月には新聞に意見広告を出します。皆さんも積極的に参加してください。皆さんも積極的に参加してください。また、いま平和行進が広島に向けて各地で取り組まれています。これにも是非参加をお願いします。

年金の一番の問題は、マクロ経済スライド



伊東清さん

年金のことでありますが、その一番の問題はマクロ経済スライドであり、それが必ずある限り年金は必ず下がる仕組みになっています。この間、ずっととりくんできたことですが、マクロ経済スライドをやめさせること、これが年金運動の肝です。

年金問題で世代間対立を煽る政府



高野正行さん

年金問題で政府は世代間の対立を煽っています。基礎年金は今後増々大変になり、今回の年金制度改正法で底上げするとしていますが、財源は厚生年金の積立金を

活用するものです。マクロ経済スライドをやめさせ、最低保障年金制度の確立も必要です。



植木眞理子さん

公務員の年金も下がっています。地域では国民年金のところがもっと大変になっています。それが大きな問題になっています。私の夫も国民年金ですが、月に概ね7万円、介護保険料などを差し引かれると4万円程度になっています。国とも交渉していますが、木で鼻をくくったような回答です。改善に向けて、今後も力を合わせ頑張っていくましよう。

非常に楽しい「こだま句会」



友井眞言さん

このたま句会は2001年に設立して24年になります。会員は現在21名になり、俳人として毎月句会を開いています。各地に吟行もしており、非常に楽しい会です。皆さんも是非参加してください。

発言に対する答弁(要旨)

加瀬文隆代表幹事

- 発言が大変多く、全体としてその通りだと思います。今年度の方針に生かしていきたい。
- 松尾さんの福祉施策に係る発言については、県はなかなか方針を変えませんが、運動で変えることもできます。私たちもできることはしていきたい。
- 平和の問題も重要で、東京大空襲でも10万人が亡くなった。戦争になればジェノサイドになります。台湾有事も懸念されますが、戦争は絶対に始めてならないと思います。
- 年金問題でも発言が多かったありますが、その通りで付け加えることはありません。若者とも丁寧に議論をしながらやっていくことが必要だと思います。



ご長寿の皆さん(前列加瀬代表を除く5人)と役員の皆さん



採決の様子



受付のみなさん

新役員紹介

川城 保幸さん(新幹事)

新任とはいえ、もはや後期高齢。任期を全うできるかどうかかわかりませんが、老骨に鞭打って、粉骨砕身、骨身を惜しまず務めたいと思います。

今、世界は大国(国連常任理事国)の横暴で、無理が通れば道理が引込む有様となり、混沌とした時代に入っています。このような時こそ我々一人ひとりの理性や知性、そして人間性のあり方が問われています。こだま会の活動がそうした課題に寄与できるよう、そしてそれが子や孫に平和で豊かな世界を残すことにつながるよう、微力を尽くしたいと思っています。



濱田公明さん(新幹事)

県職歴は秦野青少年会館がスタートでした。その後は土地絡みの仕事が多く、ずっと事業畑でした。(都合15所属)。

住まいは退職後、妻の実家の足立区に移ったので、横浜が縁遠くなりました。なんの特技もありますが、気持ちだけは若く、好奇心が原動力になっています。仕事一筋から開放されてからは、終活どころか日本裏歴史、カラオケ等、興味が拡大して収拾がつかません…。子どもの頃からの鉄道趣味は一貫していますが、「健体康心」。目指せ「プラタモリ」「じゅん散歩」です。「枯れ木も山の賑わい」ですが、よろしく願いいたします。



星 妙子さん(新幹事)

私は1976年に県立ひばりが丘学園に保育士として就職し、その後子ども医療センター(重心施設)に転勤し2016年に定年。1976年当時の職場は頰肩腕症候群を発症する人が多く公務災害認定を求めるとりくみや、労働条件改善要求など、組合活動が活発で諸先輩には様々なことを教わりました。現在は九条の会や婦人団体の活動に参加し、時々旅行を楽しんでいます。今気がかりなことは、ガザへのジェノサイドや戦争の拡大。日本もアメリカに追隨して軍備増強路線。戦争をする国にさせないためにできることを考え行動したいと思っています。マイペースな性格ですがよろしく願いいたします。



高橋輝雄さん(新幹事)

再任用が終わってさらに5年、自治労連県本部でお世話になっていました。この間、「こだま会報」から娯楽・教養、趣味、交流・遊びの楽しさ満載の雰囲気を感じてきました。あこがれの組織ですから、会の運営に少しでも貢献できることは光栄です。くれぐれもご指導をお願いします。



2025・26年度の役員紹介

任期は2年間、退任されるのは幹事4人です。お疲れ様でした。地域などでの活躍を期待します。

(敬称略・役職別・50音順)

役 職	氏 名
代 表 幹 事	加瀬 文隆
副代表幹事	一杉 雄二
	仲戸川 実
	並木まり子
事 務 局 長	小島八重子
事務局次長	瀧本 哲彦
	中嶋ひとみ
幹 事	植木真理子
	大塚 敏高
	川田 勝利
	川城 保幸(新)
	小林 初枝
	酒井 道生
	高橋 輝雄(新)
	瀧澤 正行
	友井 真言
	濱田 公明(新)
	星 妙子(新)
	松尾 悦行
	三村 義弘
会 計 監 査	菊田 勲
	高野 正行

●退任された幹事

幹 事	松尾佐知子
	岩柳 良雄
	中沢 茂
	倉田 直亮

※(新)は、役員区分の変更を含む

退任されたみなさん



中沢茂さん



松尾佐知子さん



岩柳良雄さん



倉田直亮さん

こだま俳壇(六月句会)

面構なかなかのもの囃點

田中 一男

水旗湾を見下ろす峠茶屋

友井 真言

蛩のこと話したき人逝きにけり

松尾佐知子

モノクロの時代を想う氷水

白井保次郎

金魚鉢少し小さくなったかな

中野みどり

物置の幼き頃の金魚鉢

中村 桂子

舌の上氷苺の色怪し

大塚 敏高

団子屋や寅さん回すかき氷

瀧澤 正行

金魚屋のポイすいと十二匹

角田 英昭

金魚鉢目の合いしおり餌落とす

並木まり子

かき氷美し店屋は閉じたまま

後藤 貞夫

氷水静かな茶屋で遠く見る

小室 豊子

山道を登りつめてのかき氷

常世田芳子

錦木の花と名を当て風の婆

高橋 和江

母の日の送られて来し白スニーカー

島田多嘉子

ぼうぼうの校庭花壇夏休み

柳瀬 節子

父のこと少し自慢し氷水

講師 太田土男先生

「せいかつ短信」をお届けします。定期総会への出欠はがきや電子メールで寄せられた短いお手紙です。掲載させていただいたのは164人。「こだま会」への要望や、「会報」に知った名前が載っていて懐かしかったという声もありました。お元気な方の中には、ボランティアに励む方、地域でさまざまな活動にとりくむ方、趣味を楽しむ方などがたくさんおられて本当にうれしくなっています。一方で闘病中の方もみられます。回復されることを祈念いたします。写真は総会後の懇親会の様子を掲載させていただきました。

紙面の都合により一部割愛しました。ご了承ください。

(順不同・敬称略)



石田啓子(横浜) 長寿のお祝いを有難うございました。有効に使わせていただきます。懇親会にもご招待いただきましたが、欠席させていただきました。懐かしい方々にお会いできると思いますが、残念です。日々、老いという新しい景色を見えています。「できなくなる事を嘆かず、明るく前向きに」を心がけるようにしています。太田土男先生の俳句に共感！です。

北村達夫(横浜) 先日心臓のアクションを受けてきました。再就職にまだ働いています。80才までは頑張る予定です。

木村幸雄(横浜) 5月15日に地域でのグランドゴルフ大会があり、出場者53名で優勝いたしました。

岡崎 明(小田原) 何かとお世話になっております。

山口 茂(秦野) 元気で畑仕事楽しんでます。

児玉充弘(鎌倉) 鎌倉中央公園のお花見とミニハイク楽しく拝見させていただきました。私も時々散歩しています。

大野秀夫(横浜) 90代で主夫となり、家事に追われています。

太田 顕(相模原) 第96回相模地域メーデーに参加しました。「住民の健康・命を守る診療所の存続を！中山間地域の診療所存続を守る会」

の「のぼり旗」を持って。政令市の相模原市は旧津久井・相模湖・藤野にある「診療所6ヶ所」の半減を狙い、2027年4月1日をめどに統廃合推進、私の暮らす旧相模湖の千本良診療所が最初に廃止されます。大原 茂(大和) おかげさまで



元気にすごしております。

三宅杏子(厚木) 家の中のかたづけゆつくりやっています。気持ちよいですよ。ラジオ体操も河原で続けていますが、よいみたいです。

新倉仙太郎(三浦) 諸先輩、若人様に会いたいと思いましたが、全

日本年金者組合三浦支部が忙しく、又、医療生協の理事職が忙しく、今回も欠席させていただきました。

湯川 勉(二宮町) 心臓と腰が悪く、遠出を控えています。鈴木三郎さんなど亡くなり、さびしい限りです。こだま会の更なる発展を祈ります。

大澤常雄(横浜) 市の施設で月二回コースで楽しんでいます。両脚のシビレのため欠席します。盛会を祈願しています。

落合義昭(横浜) 加瀬代表をはじめ役員の方々ががんばってください。渡邊仁人(秦野) いつも会報の送付ありがとうございます。

金原健一(相模原) 高齢を祝っていたいただきありがとうございます。本誌の便りを楽しみに心は皆様と共にあります。

内山順夫(小田原) 7、8年位前かと思いますが、カゼをひきましたが、それ以降、今現在まで幸いな事にひいてません。ヨ力事です。ありがたいです。

高橋永子(沖縄県石垣市) 会員の皆様には変わりなく御活躍の事と思います。私はまだ公務員として市役所で働いています。人材不足のことで、昨年あたりから高齢者雇用で元気な高齢者が県外から入職してきました。そんな時代なんですね。

世代間をこえて和気合々と働いていきます。会員の皆様の増々の活躍と健康をお祈り致します。

千葉眞弓(小田原) 今年も春から花々が次から次へと咲き誇り、百花繚乱の様子でした。いつも利用する小田原橋地区から曾我地区へ連なる峠道は、早春から椿や梅が咲き始め、早咲桜、染井吉野、八重桜と続き、今年は見事な山藤が山を飾りました。次いでガマズミ、みかん香りも高く、次は何の花かと心待ちする私のドライブコースです。最後は富士山がメを飾ってくれます。ぜひ一度この峠道にお出掛け下さいませ。

長島 弘(横浜) 昨年、山手線沿いを8回に分け歩いてみました。

渋谷駅から内回りでスタート、駅は全部で30あり、駅間が短いところで0・5km、長くても1・6kmで飽きない距離です。大規模開発進行中の渋谷駅や品川駅、昔よく行った駅、まったく行かなかったことのない駅、駅舎の形状、街の性格などがわかって面白かったです。

吉野君雄(北区) まだまだ元気です。

桜井るみ(藤沢) 「コメは買ったことがない」「売るほどある」。コメ不足や高値に苦しむ庶民の神経を逆なでする大臣の不適切な発言がありました。一日も早く、以前のよう



に5kgで2000円代で買えるようになって欲しいものです。

鈴木義朗(新宿区) 自宅での老々介護も限界があり、やむなく夫婦同室の老人ホームに入居しました。

山本 裕(横須賀) 喜寿のお祝いがありがとうございます。妻の介護もあり、申し訳ありませんが懇親会を欠席させて頂きます。

稲垣和成(平塚) 現在腰を痛めて療養中です。なかなか良くなりません。皆さんも腰には気を付けてください。

札木 繁(茅ヶ崎) 92才になり

ましたが元気にしています。総会はお出掛けるのが大変で欠席します。

増村一夫(千葉県大網白里市)

こだま会報で、皆様の御活躍をいつも敬意を持って見えています。「鉄は熱い内に打て!」との格言があります。高齢の私には最早その熱意は持てません。現在はクロスワードパズルが唯一の楽しみです。何とか正解し、ホットしたり、ひとりで楽しんでいきます。

加藤 彰(三浦) こだま会の発展をお祈りいたします。

飯島敏雄(横浜) 先代より続いていた店を、去年の3月に廃業しました。いろいろお世話になりました。

高木みどり(横浜) タブレット

から注文、配膳ロボットから受け取り、セルフレジで会計。音声がいりる聞いてくれるけれど、私はひとつも声を発することもなく食事終了。美味しくも面白くもない。慣れなくてはいけないのかしら。懇親会の会話を楽しみにしています。

大山 正(小田原) 長寿祝いの記念品ありがとうございます。

益田眞理子(横浜) 週に4日スポーツジムに通い、視覚障害者の夫のサポートをしながら私も筋トレやエアロビクスに参加し楽しみなながら脳トレをしています。こだま会の会報は毎回楽しく読んでいます。ツア

ー等に参加するのは難しいですが、会報を読んで景色を想像しています。

星 妙子(横浜) ちょっと不便

な場所にある地域の図書館をネット予約で利用しています。人気の本は順番がだいぶ後になります。届いた本が読み切れない時は再度予約をしたり、買うまではいかないけどという本も手にすることができて楽しいです。

力石哲二(秦野) 会員の皆様が高齢化して、会報等運営も大変かと思ひます。会報を楽しみにしている方も多々おられるかと思ひますが、編集者の生活もありますので、無理せずできる範囲で行われることを望みます。

小川清(鎌倉) 体調不良のため欠席させていただきます。会報毎回楽しみに読んでいます。一昨年高校の担任が俳句の評伝を出版し、その帯に「戦争が廊下の奥に立ってゐた渡邊白泉(昭和14年)」タモリさんの「新しい戦前」という言葉とダブリ暗い気持ちになります。一歩後退でも必ず二歩前進する。そんな気持ちで過ごそうと思っています。

鈴木恵美子(横須賀) 私は、現在デイサービスで週三日勤務しています。身体を動かしているのが楽しいです。

中村桂子(静岡市) 高齢のため

遠出が困難となりましたが、「こだま句会」への投句はいまだに続いています。句会参加の人たちの句が作句の学習になっていきます。今後も続けたいと思います。現在、若い声を保持したいとボイストレーニングを行っています。

野澤秀子(二宮町) 先約があり不参加ですみません。

市川明美(杉並区) いつもお世話になっております。用務が重なり欠席となりますが、よろしく願いいたします。

平川千恵子(横浜) いつも会報を楽しみにしております。なつかしい名前を見つけては元氣なんだと安心しています。一人での外出は無理ですが、庭の花の手入れをして楽しんでます。

布川幸子(厚木) 7、8年前に100名山を登り終え、それからも関東の山を中心に行っていました。夫の高齢化(病氣)で、今はもっぱら合唱にはまっています。

鳥居伸太郎(大田区) 2025年3月5日右眼の白内障手術。フレイルの進行で歩行も怪しくなってきました。地元、田園調布の地下をリニア新幹線の工事をJR東海が進めています。これに反対する裁判の原告になっています。

佐藤榮一(静岡県富士宮市) 自

衛隊が米軍の指揮系統に入る軍事化が進んでいることに心配しています。

加藤和子(相模原) 天候不順で体調不良にならないよう過ごしています。スーパーに行くのも何かも価格高騰、買いたいもの今日は我慢、割引デーにしようと帰ることも多くなりました。米はいつ安くなる? 備蓄米が販売されるようになります? 暑いが近隣ではいつ頃買えるの? 暑い中並んでまではイヤですね。明日食べる米が手に入りにくい、とても悲しい。たくさん食べるわけでもないのに。近所に咲いた花など眺めながら心を癒し、楽しむよう心がけています。最近見た花、バラ、ルピナス、つつじ、しゃくなげ、紫陽花など。これからは夏の花が楽しみです。

神戸純成(厚木) 今年8月にはアッ!という間に91才を迎えます。過ぎてきた道筋を辿ってみても、これと云った目立った事柄も無く退職後は何とか地域の行事を手伝いながら健康で平々凡々の生活を送ってしまいましたが、最近になって足腰を中心に弱くなり、本当にお世話になった同僚や先輩の方々にお逢いすることが少なく困難で、昭和も遠くになりました。

山本秀実(長野県飯山市) 退職後実家にUターンして14年目です。親から引き継いだ米作りに励んでいます。

ました。そろそろ離農を考えていましたが、昨今の米不足問題で、もう少し頑張ってみようと思います。

井坂房子(横須賀) 総会に参加できませんが日頃のこだま会の活動を心強く思っております。県の障害福祉施策、特に入所施設の民間移譲、独立行政法人化など現場から手を引く姿勢を悲しく思っております。老骨にムチ打って出来ることをと思っています。

徳永シズエ(川崎) 目、口、髪等が確実に衰退してきました。改めて自分の年齢を意識して、健康に気

を付けながら生活したいと思っています。

小野寺トシ子(浦安市) いつもこだま会の会報や特にく・テクの会を見ています。皆さん元気でアクティブしているな...と感じています。私もスポーツジムに行き太極拳、フラダンスと体を動かし脳トレしています。なかなか覚えられないが楽しいです。

増田晶子(北海道東神楽町) 会報を楽しみに読んでいます。

新井康和(横浜) 早いもので長寿のお祝いをしていただいております。一年が経とうとしています。職場で一緒に働いた方、同期の方達に接し思い出がよみがえりました。本当に懐かしかったです。

北村紀男(秦野) こだま会報を楽しく読ませていただいております。辻村 博(茅ヶ崎) 工業試験所時代の会員の参加がこのところなく、とても寂しく感じている。当日はテニス大会に参加することになっていたので欠席させていただきました。登山は体力的に無理だが、鉄道の旅は続いています。あと1、2回で終わります。元氣ですよ。

小林節子(横浜) 早いですね、もう総会の月になったのですね。私もぼちぼちやっています。体力をつけこだま会の行事にも参加したいです。



菅野明雄(厚木) 地域で何とかやっていますが心身の衰えを感じるこの頃です。

中平正和(横浜) 差別、分断、ヘイトが広がっています、と云いますがしなやかなつながりを大切にしたいと思うのですが…。

桂 稔郎(横浜) 大和市の園芸相談員として月2、3日勤めています。土日には団地のクラブで囲碁を楽しんでいます。余暇には数独に熱中しています。

上蘭康雄(厚木) いつもお世話になっております。これからよろしく願います。

山田真理子(大磯町) こだま会報をお送りくださいますありがとうございます。また、この度は「長寿祝い品」を頂き、びっくり。ありがたく頂戴いたします。毎回の様々な記事も然ることながら、催しやサークル活動にはいつも興味をそそられ、参加したいと思いつながら今は紙上で楽しませていただいています。

宮崎輝子(静岡県伊東市) 退職し28年経過、88才米寿になってしまいました。一度はこだま会に元氣なうちに参加しようと思いつながらご無沙汰です。でも、会報は楽しく読ませて頂いています。元県職労の委員長の計報も知りました。退職後、住所も同じ団地で地域活動等一緒にし



た。通称「さぶちゃん」(鈴木三郎先輩) 県職員の退職後2年間の間に亡くなるのは3分の1だよ！健康に気をつけなくちゃ！ 最初に聞いた言葉でしたが、94才まで頑張られたのですね。私と同年齢の奥さん節子さんとも一緒にでき、私と節子さんの口論に節子さんの味方をする「愛妻家」でもありました。50年前(?) 県職労の集会が外であった時、そのうち地球温暖化で大変になるよ、と言っていました。まだ若い私

たちは自分の生存している時代の話と受け止められずにいました。熱中症に気をつけねばならない時代、組合活動だけでなく先見の明のある先輩でした。

田崎春生(横浜) 長寿祝いありがとうございました。近況は週1回の仕事、山野草の栽培、月1回程度の磯釣り等で、元氣です。

金子 充(品川区) 毎日、元氣に暮らしています。長寿祝いありがとうございます。

田中 譲(福岡県小郡市) とうとう人生最後の世話をする事になりました。地元三国地区浄土真宗光明寺門徒840名のうち75名のお世話です。父母が世話をしていた頃の年になったのです。5月23日に総会案内と長寿祝い品を頂きました。ありがとうございます。

石破房子(横浜) 県を退職後、ケアマネの資格をとり、76歳の現在もケアマネとして働いています。ヨロヨロしつつも何とか楽しんで仕事をしています。

保土田政子(横浜) 鈴木三郎さんのご逝去、心よりお悔やみ申し上げます。いろいろお世話になりました。わがまま通させていただきまして。お礼申し上げます。

生田清美(横浜) 活動いつもお疲れさまです。会報は拝読させて頂

いています。ありがとうございます。小川晃司(箱根町) 中原保彦さん、角田英昭さんの呼びかけで2005年4月に設立した西湘地域自治体問題研究会が今年で20周年を迎え、5月17日に総会兼記念講演(中山徹・奈良女子大学名誉教授)を行い、記念誌「20年のあゆみ」を発行しました。県職労OBも8名執筆してくれました。ご一読ください。

門松真由美(小田原) 歴史教室やてく・テクの会楽しく参加させていただいています。意外と知らない身近な歴史に触れることができ、新たな発見があります。準備も大変と思います。心より感謝しています。中村貞夫(横浜) 皆様のご健勝をお祈り申し上げます。

田島 稔(相模原) いつもご苦勞様です。心より感謝しております。工藤テル子(横浜) 会報いつもありがとうございます。楽しく読ませていただいています。私も元氣になり、先日はテニスを楽しむことができました。これからも毎日歩きます。皆さんもお体に気をつけて。

齋藤孝治(横須賀) 老人ホームにてお世話になっています。

小川和三(厚木) 元氣です。こだま会の皆様にはお世話になります。室田幸夫(秦野) いつもご連絡ありがとうございます。年も年なの

で杖が手離せず、しかもせいぜい20分位が限度です。会の発展と皆様のご健勝をお祈りしています。

天羽忠子(寒川町) いつも会報や連絡等ありがとうございます。とうとう93歳をこえてしまいました。健康のためと思ってグラランドゴルフとペタンクは月4〜5回続けています。油絵とボケ防止の麻雀も同じ月4〜5回続けていますが、閉塞性動脈硬化症となり足がしびれて長歩き出来なくても、これだけはとがんばっています。

鈴木教夫(大和) いつもお便りありがとうございます。

原田典子(秦野) まだ現役労組の書記局で働いているため、なかなかイベントに参加できません。皆さん、お元氣そうで会報を楽しみに見えています。

田仲 修(厚木) 盛会を期待しています。高齢なりに頑張っています。今後ともよろしく願っています。

小山直次(相模原) 昨年の8月から前立腺ガンとの闘病生活です。2月に米寿を迎え、もう少し頑張りたいと思います。総会の盛会を祈念します。

植木政光(秦野) モダンアート展(東京都美術館) 連続の受賞、今年も銀座のご真ん中にあります銀座

第7ビルギャラリー(1F)で招待作家として参加予定。また5年前からお世話になっています「ラケティンクハウス東京ギャラリー」で個展開催。芸術の秋にピッタリ!是非観に来て下さい。

田中明男(横浜) いつも会報を送っていただきありがとうございます。私も相変わらず毎日を元気で送っています。

田中 充(茅ヶ崎) 一杉氏の鎌倉訪問等を楽しく読ませていただきました。皆様、お元氣でお過ごし下さい。

森合喜文(厚木) 退職後10年勤めたかながわ考古学財団を3月31日に卒業し、現在ハローワークへ登録しアルバイト探しをしようと思っています。なつかしい名前が資料にあり、昔を思い出しています。サブちゃんが亡くなっていたんですね、合掌。

有谷金子(鎌倉) 病院勤務時にご一緒した方々がこだま会で活躍されており頼もしい限りです。

高橋一枝(横浜) 総会当日は仕事のため参加できません。残念です。最近の楽しみは月1回横浜市中央卸売市場に行き、旬の食材を買って食べることです。

横内 勉(厚木) 現在71歳、單身者で駅近くに居住していますが、

利用も心身虚弱化し、やっとの日々です。就労はしていますが、やっとの事で余力がありません。俳壇を楽しんで見えています。

加藤房尾(海老名) 来年は卒寿、よくもここまで来れたものだ!この夏は特に「熱中症」に注意したいと思います。

吉澤靖夫(藤沢) 傘寿を過ぎて体力が落ちて来るのがわかります。

「皆んな来た道、これから往く道」これが人生だどつくづく感じています。年金の範囲で旅行や趣味のテニス、ダンス等、好きな事をやっている毎日です。

秦 正喜(海老名) 94歳になりました。小さな庭の手入れも息子にバトンタッチしました。

増子忠治(平塚) ふるえて文字がよく書けません。お許しを。会員のお亡くなりなられた方々に心からご冥福をお祈り申し上げます。病院通いをしています。箱庭での野菜づくりは雑念がなく楽しい時間です。皆様お元氣で。

小島 工(武蔵野市) 散歩吉祥寺コースと散歩西荻コースを交互に、その写真を撮りXにアップしています。X@takumkojima

杉崎利雄(小田原) 地域の皆さんと元氣に過ごしています。

村山 登(小田原) こだま会のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

角田英昭(横浜) はや八十歳、憲法と戦後を生きて傘寿かな。いま世界は末期的な様相を呈しており、子や孫に確かな未来を残せるのか心配です。少しでも明るい兆しが見える世の中になりたいですね。

市川十詩代(相模原) 役員の皆様いつもありがとうございます。コース、テニスと週の半分はボケ防止の意味もあり仲間と楽しい時間をもっています。組合の行事にもいつか参加したいと思っています。

計良竹次(秦野) 会報を毎号楽



しく読ませていただき会員の皆様の消息に触れて懐かしい気持ちになります。今、主食の米が口に入らない事態になっています。そんなおかしな世の中にしたのはどこの誰? 生産者も消費者も安心して暮らせるように祈ります。

加藤正雄(相模原) 3月中旬より腰痛が悪化し、一時歩行困難な状態になりました。現在回復途上です。みなさんも気をつけてください。

鈴木隆雄(目黒区) 体育館で筋トレしたり近くの駒沢公園片隅でジャグリングの練習をしたりして、健康維持を心がけながら百歳になる母親の老々介護生活を送っています。

野村晴男(横須賀) 運転免許証を返納した我が夫婦、自分の足を頼りに趣味や買い物、通院に過ごしています。

山崎重夫(横須賀) 最近はずく方が少し不安があり、遠くへは出掛けないようにしています。今年の8月で90歳になります。

後藤貞義(厚木) 県を卒業して20年。はいいですねー。むりしないで生活していきます。

石田 昊(中井町) ぼちぼちあわてずにやっています。秋には85歳です。

阿部毅正(横浜) まだ週2回専門学校で授業を担当しています。体



力的にそろそろと思っています。

吉田綾子(逗子) 年々体力低下と足腰の衰えを感じていたのに、加えて臀部の痛みありで受診、精査の結果は、脊柱管狭窄症! だましましたの生活で様子を見る日々。笑うだけよ!

亀井禎子(横浜) いつもお世話になりありがとうございます。

川城保幸(茅ヶ崎) 中国、ミャンマー、ロシア、イスラエルからの輸入品は買わないようにしています

が、新たにUSAも加えることになりました。

石井紀男(横浜) 相変わらず家庭菜園で遊んでいます。今年は玉ねぎが豊作でした。先日は平和行進に参加してきました。今年は晴天で気持ちよく歩きました。核兵器廃絶に背を向ける日本政府に腹が立つ。

小林平治(藤沢) 最近外出する事も少なく、久しぶりに皆様と会える事を楽しみにしています。

田口 清(鎌倉) 喜寿を迎える頃から高齢者の仲間入りを痛感。この頃感じる心体のゆがみは「二過性」とも「気をしっかり」とも言われ、日々手さぐりで何かをさがし求めています。

梅田忠明(横浜) 毎日元気に過ごしています。メーデー、輝け! 高齢期神奈川のとどい、憲法大集会に参加してきました。

濱田公明(足立区) 大阪万博に行つて来ました。並ばない万博は夢のまた夢。55年前のEXPO70のテーマ「人類の進歩と調和」は「人類の辛抱と長蛇」とも言われましたが、基本的な部分では人間、進歩していないのかな。と。今回のテーマは「命輝く未来社会」だが、人類の辛抱はいつまで続くのか!?

川田勝利(横浜) 脳の働きと身体の衰えを感じています。せめて背

筋を伸ばして「ピンピンコロリ」で生きたいです。(83歳)「光輝高嶺者」とは現在の小島事務局長です!!

瀧澤正行(鎌倉) 年々歩くのに難儀になってきています。毎日の小学校の児童の下校時の見守りで、こども達から元気をもらっています。

植木眞理子(厚木) 地域で年金生活者から「物価何とかして」、「米が食べられない」なんてことなど、政治に対しての不満いっぱいいの声がかれます。先日中学生が消費税下げての署名をしてくれました。「家で米が買えないといっている。ご飯がへった」、「コンビニおにぎりも高くなって」何とかしてと。「この署名は国会にもっていくよ。それが政治を治す」と話すと「がんばって」と。また心の病を抱えた方のご家族からの相談にのつたりと忙しい毎日。全国連絡会でも仲間と励ましあっています。どこでも会員増やしが課題です。

倉田直亮(藤沢) 今回で幹事は辞任しますが、引き続き会報編集委員はやりまます。色々な人に出会い、また行事にも参加して充実した2年間でした。玄関を出るとあまり陽当たりの良くない細長い3坪ほどの空地があり、そこに野菜や花を植えて楽しんでいます。いく分家計の足しになりました。

菊田 勲(藤沢) 昨年11月に転び大ケガをしました。足が弱くなったのかな?転倒には皆様もご注意ください。

岩柳良雄(藤沢) こだま会報の編集に参加しています。少しでも役立つようガンバリます。

大塚敏高(横須賀) こだま会報の編集委員を務めています。今秋にはこだま会報は150号を数えます。150号という数字は、今編集を担っている私にとってたいへんな重みを感じます。

小林初枝(相模原) 70歳になりました。毎日規則正しく生活、月に1回位近くの山に行こうと思っています。

一杉雄二(横浜) 20年3月に歴史教室のガイド役を引き受けてからはや5年が経ちました。ガイド役故に余儀なくされる毎回の「にわか勉強」の度ごとに、新しい歴史発見!を楽しんでいます。

高野正行(鎌倉) 歳を重ねていますが、元気です。

友井眞言(町田市) こだま会に入会し、こだま句会を知って俳句を始めました。毎月、仲間と句会に参加するのが楽しみです。それがきっかけで、今では月に三回の句会に出ています。歴史教室、てくテクの会、バス旅行にも参加しています。

鳥居千珠子(大田区) 喜寿の祝いをいただきました。ありがとうございます。茅ヶ崎保健福祉事務所から連れてきた愛猫モモも(当時3か月)もうすぐ19歳になります。とても元気です。

飛田俊明(鎌倉) 昨年は食道ガンの放射線治療で後遺症に悩み、今年3月から頭痛が激しくなり帯状疱疹と診断され、右腕も上がらなくなりました。6月の総会には完治できそうです。年相応ですね。

柊沢 覚(相模原) 卒寿。免許証返上致しました。この間無事故、違反1回。家族に感謝です。

片野憲二(小田原) この6月で妻が旅立って10年になる。この間、孫が5人生まれ7人になりました。

この4月小、中、高校にそれぞれ進学しました。成長は早いね。私は現在、小田原で次男夫婦とその子3人計6人でくらしています。お陰様で賑やか、次男夫婦は共稼ぎです。従って夕食の支度は私の仕事です。6人分つくりします。最近子どもはよく食べます。米は3日で1升炊きます。料理も楽しんでつくっていました。最近ではメニューもワンパターンになり、頭が痛い。買物も週2、3回歩いて出掛けます。買物1回の金額もいつの間にか倍額に!一番下の孫(4歳)が成人するまで生きてゆか

ねば!と思っています。

渡辺恵理子(横浜) 今年もGWに中山道(下諏訪宿、奈良井宿)を歩いてきました。創業220余年、奈良井宿で唯一営業を続ける旅館「あちこ屋」に泊まりました。1日1組限定の宿で贅沢をしてきました。鈴木陽子(横浜) 種々、情報ありがとうございます。ご健勝をお祈り致します。

飯塚武弘(厚木) 86歳になりました。体調が良くありません。

廣田 茂(秦野) 最近ピクボールを始めました。月2、3回10人ほどの仲間と体育館で練習しています。

す。初心者でも楽しめるスポーツです。皆さんもいかがですか?

赤羽民夫(平塚) 長寿祝い有難うございました。この所体調をくずし趣味のテニスをお休み中。梅雨明け頃からまた始めようと思っています。

谷村 寛(海老名) 最近5月22日に白内障の手術にて入院し、両眼とも人工眼内レンズに交換し、視野が大変明るくなり、一定期間防塵眼鏡を着用(終日)のため、遠出が出来ない不安有り。卒寿。

廣瀬春夫(小田原) 長寿祝ありがとうございました。片付けなければならぬ物事が沢山あるのに、明日やろうの繰り返しでこの齢になりました。今日から変わろうと思うのですが。

望月 有(南足柄市) いつも楽しく会報を拝読いたしております。今回の総会は妻の介護のため残念ながら欠席いたします。会のますますの発展を願っております。南足柄で年金者組合事務長で頑張っています。

阿部 豊(相模原) 自宅周辺のウォーキング。その合間の野鳥観察をして健康維持につとめています。昔の仲間との勉強会や通院で市外に出かけることも。

登坂克男(秦野) 22年間畑を借りて農作業を続けて来ましたが、今



年3月に返却して55年前からの盆栽と庭の手入れを、脊柱管狭窄症に苦しみながら楽しんでいました。

河合幹彦(横浜) 80歳になりました。相変わらず絵を描き、社交ダンスを楽しみ、ギターを弾き、読書をしています。最近は経済学の見直し、特にMMTにこっています。

柳瀬節子(平塚) こだま句会で俳句をやっているとと言っても毎月の句会の席に決められた四句を提出するのに四苦八苦している状態です。なかなか思うようにはいかない俳句ですが、そこが面白いので続いているのだと思います。

細屋良雄(伊勢原) 家庭菜園を何とか続けられています。皆さんもどうかお元気でお過ごしください。

岸 靖之(大和) まもなく82歳となります。足が少し痛いことがあります。昨日も知人宅の庭木を4時間剪定しました。戦争の足音が不気味に聞こえる昨今、軍事費をへらしてくらし(物価対策、年金、医療、福祉等)にまわせと草の根で取り組んでいる日常です。

中村美代子(横浜) 長寿祝いの品ありがとうございます。健康に気をつけ米寿に向け頑張ります。

村田衣子(横浜) こだま会のバスツアーは、一度は行ってみたいと思う所が多いです。私は木曜日、金



曜日が仕事で参加がかなわず残念です。可能なら時には違う曜日に計画して頂けたら参加できるのと思っています。次回に見送っております。

高橋和江(横浜) 趣味の会でも費用が安く抑えられてありがたいです。お仲間にも助けられて何とかやっていけてますので、これからもよろしくお願いいたします。くれぐれもお体ご自愛ください。

青沼慶祐(小田原) 思案しましたが、体力的なことを考え、欠席します。皆様よろしく。

鹿郷眞弘(小田原) ご案内状い

ただきながら出席できず申し訳ございません。高齢者仲間に入り、日常の動作がぶくぶくなってきました。会報誌毎回楽しみにしております。

菅野健児(厚木) ダンスサークルで、健康を維持しています。

加藤利秋(伊勢原) 高齢(92歳)となり、年には逆らえず腰を痛めて要介護の身となりました。こだま会にかかわっていた頃がなつかしくいつも会報を楽しみにしています。

戸田晴美(川崎) いつもご案内ありがとうございます。2、4月、次々と体調に問題が起こり、3回も救急車を呼んでしまい、近所の病院のお世話になっております。やっと元気になり週1回のリハビリに励んでおり、友人たちとの電話が楽しみです。

飯村 博(鎌倉) いつもお世話になります。また、長寿祝いありがとうございます。

牛尾隆幸(逗子) 「会報」いつもありがとうございます。楽しみにしていますが、少々眼が「クタビレ」てきて、一旦休みを入れてから再読しています。

岩波新書(青版)635『現代世界の民主主義』を本棚から引張り出して読んでいます。ちなみに1967年出版、購入本です。

張戸寿典(寒川町) 今月とうとう後期高齢者になりました。

迫 茂樹(大井町) 車保険担当

皆様、お世話になっております。感謝しています。

新田通子(横浜) 外出は電動車で坂も電車もらくらくと。楽しい日々です。

米持 汎(秦野) この夏は、北国のスマイルを写しに出かける予定です。近くの公園で、樹木の写真を撮り歩きながら足腰を鍛えています。

長坂貞次(厚木) 喜寿のお祝いありがとうございます。早いもので退職後17年目になります。腰痛があり、リハビリを続けていますが、健康第一に気をつけています。

向田尊司(横須賀) 会員皆様のご活躍とご多幸をお祈り申し上げます。

塚本哲也(小田原) 今年度も臨時技師継続で小田原合庁に勤務しています。週5日フルタイム、たまに残業ありは体力的にキツクなってきました。相変わらずの技術職不足からの要請を請けてしまいました。早川港から出漁する月1回の船釣会を楽しみに頑張る日々です。

山本清子(横浜) 長寿祝い制度でのプレゼントありがとうございます。有効に使わせていただきます。

馬淵 優(横浜) 長寿祝品を有難うございます。思いのほかの長寿ですが、積極的平和主義という儀称により、軍事公共化が格段に進行す

るさまを憂うるばかりです。

U・K(横浜) 今でもいつも行くスーパーには米がなくなっていたりすることがあったり、一昨日は5kg 4780円でした。買う予定はなかったが、今日の値段は?とのぞいたのですが、店にもより値段も違いますね。何であのような人(江藤元農相)が当選し、大臣にもなれるのか?「コメは買ったことはない」も事実であろうね。

中嶋ひとみ(横浜) 2月のスキーで手首骨折後、普通の生活に支障をきたし、不自由不快な日々です。なんとかしてまた元のような生活を送るのだ!と自分に言い聞かせて、リハビリを続けています。

仲戸川実(藤沢) 国民の生活が少しでも良くなればと毎日できる事を頑張っています。魚釣り、園芸、バードウォッチング、映画鑑賞、音楽鑑賞などやりたい事はいっぱいあるがほとんど出来ていません、残念!

宮澤恭子(茅ヶ崎) 歴史散策、バスツアー等関心があり、日程が合えば参加したいと思っています。女性差別撤廃条約の実効性を求める活動等、出来ることを体力の続く限りやりたいと思っています。

柳沢敏明(藤沢) 普通に(歳相応に)元気にやっています。

第1回 歴史教室・近現代史編

「横浜開港」をテーマに、

関内・新港地区を歩く

安西伸子

■はじめての近現代史散歩

5月29日、初めて近現代史の歴史散歩が20人の参加で行われ、一杉雄二さん(こだま会副代表幹事)の素晴らしい解説でした。

コースの概要(全行程約2.5km)は、関内駅南口(945集合)→横浜公園→日本大通り→開港広場→大さん橋→象の鼻パーク→赤レンガ倉庫→旧横浜港駅プラットホーム(13:00解散)といった具合に歩きました。

■「関内」とは

横浜開港というテーマに惹かれて予備知識もないまま参加しました。

最初に驚いたのは、「関内」が地名ではないということでした。幕末、横浜が開港した際、外国人居留地を警備するため、吉田橋付近に関門が設けられ、その内側を「関内」、外側を「関外」と呼んだことが由来です。関門が撤廃された後も、「関内」という呼び名だけが残り残りました。

■横浜公園の石灯籠

横浜公園は港崎(みよざき)遊郭の跡地に日本人が築造した我が国初の洋式庭園です。園内の片隅の日本庭園に、かつての遊郭「岩亀楼(がんきろう)」の名が刻まれた石灯籠が残っています。

散策中、「豚屋火事」の説明もありました。これは豚肉料理屋から出火、港崎遊郭に飛び火した大火にちなんだ俗称です。遊郭は焼失しました。

■日本大通りの道幅は何故広い

日本大通りは、我が国初の歩車道分離街路樹付きの洋式街路です。この通りは日本人の居住地と外国人の居住地を分けるためにも設計されたものです。

その結果、通りは幅が広く、防火の役割をもつことになりました。

■インフラ整備の先進性

また、日本初の地下式の消火用貯水槽や、日本人技術者が設計した近代下水道などの遺構があり、近代都市・横浜のインフラ整備の先進性を感じることが出来ます。

大さん橋からは、いわゆる「横浜三塔」―神奈川県庁(キング)、横浜税関(クイーン)、横浜開港記念会館(ジャック)―を一望できました。

■「旧横浜港駅プラットホーム」跡

その後、象の鼻パークを経由して赤レンガ倉庫へ。最後に、かつての「旧横浜港駅プラットホーム」跡を見学しました。このプラットホームは1911年に完成し、税関敷地内に位置し荷物扱所として使用されていました。



近代下水道の遺構



みなとみらいを背景にパチリ!



県職員九条の会フィールドワーク

第五福竜丸展示館と東京大空襲資料館

戦中・戦後を ノスタルジーとしないために

長尾雅康

夢の島に捨てられていた第五福竜丸
6月14日県職員九条の会見学会に
妻と初めて参加しました。参加者は
11人。最初に訪れたのは第五福竜丸
展示館。都立であることにある種驚
きを感じますが、被曝後廃船処分と
なり、夢の島に捨てられていた船を
保存しようという人々の声で197
6年都により建てられたもののだそう
です。

東京大空襲の体験談を聞く

次に訪れたのは東京大空襲資料
館。2002年民間募金により設立。
今も民間で運営され、様々な記録、
体験画などを目にする事ができま
す。この日は当時幼稚園児だった女
性の方の生々しい体験談を聞かせて
もらいました。

非人道的な兵器

今年は戦後80年とともに、ベトナ
ム戦争終結50年でもあります。ベト
ナム戦争で使われていた「ナパーム
弾」と東京大空襲の際の「M69焼夷
弾」は全てを焼き払う同じ非人道的
な兵器であることも再認識しました。
平和を築いていくためには

奇しくも、ラストチャンスと言わ
れた空襲救済法案の国会提出見送り
(6/12)、イスラエルのイラン核施

設 攻 撃 (6/13)

の報道が
続く中で
の見学と
なりまし
たが、今
回の唯一
の救いは
どちらの
館にも若
い世代の

来館者が絶えなかったことです。

戦中・戦後をノスタルジーとせず、
平和を我々の世代が築いていくため
に何を行わなければならないかを考
えさせる良い機会となりました。
ささやかな夢

私はお菓子づくりが趣味で、アン
パンマンではありませんが、お菓子
で世界の子供を幸せにできたらとい
うのがささやかな夢です。

絵手紙



奥津弘久さんの作品



展示物を食い入る様に見る参加者

おすすめの1冊

「国分寺を歩く」

かみゆ歴史編集部

(イカロス出版：2014年)



国分寺は、今か
ら1280年以上
も昔の奈良時代、
天平13(741)
年に聖武天皇が仏
教の力で日本の鎮
護国家、五穀豊穡
を祈って全国に建
立させた寺で、全
部で68寺あった。
ほぼ同時期に国分
尼寺も国分寺の近
くに建てられた。
神奈川県(相模国)
では、現在の海老
名市国分に置かれ
た。

かつては広大な
敷地に、壮大な金
堂や講堂、七重の
塔、鐘楼、僧坊等の七堂伽藍が建てられ
ていた全国の国分寺も、創建当時のまま
の姿で残っているのが一寺もない。全国
分寺の中心であった奈良東大寺も大仏殿
は江戸時代中期に再建されたものではあ
る。またいくつかの国分寺では後世に本
堂等を再建し、現国分寺としている例も
ある。しかし当時の基壇や礎石等は残っ
ているところが多く、往時の様子が偲ば
れる。

この本には国分寺や国分尼寺ごとの沿革、所在地やアクセス、主要な遺構等が載っていてとても分かりやすく便利で、国分寺ファンには欠かせない一冊である。

(倉田直亮)

齢の身に加え参加できる体調でもありませず残念です。
 榎田富久子（横浜）
 ※この度は、拙文にお手数をかけました。みごとな写真がすべてを語っていましたね。
 高木みどり（横浜）
 ※トランプ大統領のやり方は「権力」を乱用しているとしか言いようがありません。（匿名）
 ※改悪された学術会議法が国会で成立したら、政府はすかさず「防衛科学技術委員会」を発足させた。軍事国家に突っ走ろうとしているのに不安を感じています。
 佐藤榮一（静岡県富士宮）

路線バス廃止問題

濱田公明

投稿



淵野辺駅北口行・登戸駅

路線バスの「測24 神奈中バス 淵野辺駅北口～登戸駅」(毎週1往復のみの免許維持路線)が3月29日をもって廃止されました。

最終日は、雨にもかかわらず、マニアなど多くの人が廃止を惜しましました。

地方のみならず、都市部でも運転手不足等で、廃止が相次いでいます。本数を減らすといった動きもあります。人々の「足」をどう考えるかは、深刻な問題です。

第17回

輝け！高齢期かながわのつどい
in 鶴見に参加して

植木眞理子



5月9日、鶴見公会堂で開催されました。記念講演は「希望ある政治をどう展望するか 分断に抗して包摂の政治を」と題し関西学院大学の富田宏治氏。

都知事選、兵庫県知事選の例を出し、岩盤保守層の思惑とそのバック、統一協会と政治家の結びつき、縦横無尽に面白く、え?!と笑いながら聞きました。SNSの仕掛人は誰か? 統一協会がどう動いたか?と興味津々であつという間の時間でした。

午後は補聴器の分科会に参加。汐田総合病院耳鼻科塩野医師から「聞こえるということ、補聴器ってどんなもの、耳鳴りと補聴器」とした内容でした。聞こえは耳だけの問題ではない、耳から脳に伝わり、理解で

きて初めてと初歩的な事を確認。補聴器と集音器の違い、聞きにくいと感じたら、まず耳鼻科、補聴器は、きちんと調整しながらその人に合うまで細かい調整が必要。だから補聴器は高額。一同納得。

補聴器使用者との話し方は「大声を出さない、ゆっくりはつきりと発音、相手の顔を見ながらできれば口の動きを見せながら」と日常生活での注意もとても参考になりました。

年金者組合の八木さんから、県内外の補聴器助成制度の現状について説明がありました。新潟県が全自治体、18歳以上、課税世帯含め対象。東京都が今年度から補助とのこと。私の故郷新潟でやってるんだと今更感心。笑いと学びの集いでした。

お悔み申し上げます

5月15日以降、事務局に連絡をいた
だいたくなられた会員の方々です。
謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

吉田 洋一	様 (1931年生)
三上 久子	様 (1932年生)
小堀 洋子	様 (1932年生)
滝口 敏昭	様 (1941年生)
山田 豊	様 (1928年生)
中島 光章	様 (1941年生)
小針 五郎	様 (1933年生)
戸村 光	様 (1933年生)
内堀 見治	様 (1933年生)
推名 清治	様 (1933年生)
伊東 久	様 (1933年生)
長瀬 昇	様 (1932年生)
笹原 一男	様 (1932年生)
鈴木 公彦	様 (1931年生)
中尾 照男	様 (1945年生)

山本文子さんを偲ぶ

んは病院部会議長として運動を一
緒にしました。

みんなでやりたいこと全部やろ
うと、激しい議論もしましたが、
楽しく運動やりましたよね。ちょ
うど全国で看護師増やせの運動
の、県庁を500人の人間の輪で
包囲、労務交渉をやる部屋で、看
護協会(看護の職能団体)の理事
と同席で対県交渉(県内の病院か



りましたよね。
山本さんの、命、

平和へのゆるぎない信念、仲間には厳しく優しく、当局には絶対譲らない姿勢、何よりも運動は楽しくなくつちやを学びました。
山本さんのかわいい、おちゃめな部分もみんなから信頼されてい
ました。こだま会の役員としても。
ありがとうございました。いつか
また。
植木眞理子

—神奈川自治労連退職者会主催—

『ふれあい手づくり文化祭』 展示作品&出演者募集のご案内

展示作品: 絵画、写真、絵手紙、俳句、手芸作品、書道、陶芸など

演芸: カラオケ、楽器演奏、ダンスなど

☆当日は見学にお立ち寄りください。飲み物などの出店もあり、楽しい交流の場になっています。

と き: 2025年10月25日(土) 10時~15時

と ころ: 横浜市民会館(桜木町駅下車)

申込締切: 9月30日(火) 15時までにこだま会事務所へ

申 込 先: こだま会事務局 Fax 045-212-3178

(毎週火曜日10時から16時)

らいつぱいの白衣、入りきれない
看護師は廊下に沢山。看護師確
保法の署名は県庁合庁に白衣で訴
え、街頭でも、町内会にも持ち込
み、病院部会だけで10万筆集約。
夜勤体験を県職労の役員にも等
等。労働組合とし